

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学附属八千代医療センター歯科口腔外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 上顎正中過剰歯と先天性欠損歯の関係における調査

[研究対象者]

2019年1月1日から2024年12月31日までの間に東京女子医科大学附属八千代医療センター歯科口腔外科で上顎正中過剰歯（埋伏歯を含む）と診断した症例。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：初診時年齢、性別、過剰歯の本数、受診契機、過剰歯の萌出方向、複数過剰歯症例では相互の萌出方向の関係性、先天性欠損歯数、欠損歯の部位（上下顎、左右）、X線写真（オルソパノラマ、CT）

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

上顎正中過剰歯と先天性欠損歯の関係を調査し、今後の小児口腔外科臨床に役立てることを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学附属八千代医療センター 歯科口腔外科 准教授 片岡利之

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属八千代医療センター歯科口腔外科 片岡利之

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9時～16時）